



喜寿を迎えた皆さま

7月臨時会・9月定例会概要・質疑応答……	2 P
決算審査特別委員会概要・監査意見書……	5 P
決算審査特別委員会質疑応答……	6 P
一般質問に6議員……	8 P
町民の声・人事案件・議会活動……	14 P
えがったなあ・編集後記……	16 P



結婚50年の記念レリーフを代表で受ける  
齊藤勝さん、百子さん夫妻



# 平成27年度決算を認定

## 総額78億9048万円

9月定例会は、6日から13日までの会期で開催され、6人の一般質問に続き、一般会計、特別会計補正予算等、全議案を原案通り賛成多数で可決しました。  
27年度決算は、特別委員会を設置し、本会議において全員賛成で認定しました。

### 平成28年度 主な補正予算

- ・ふるさとづくり応援事業… 3307万円  
(ふるさとづくり応援基金積立金)
- ・母子保健推進事業…………… 518万円  
(保健センター改修工事)
- ・保育所設置事業…………… 134万円  
(壁面塗装、雨どい、テラス改修工事)
- ・農業振興事業…………… 856万円  
(担い手農家農機具購入支援補助金)
- ・除雪対策事業…………… 1000万円  
(町道舟形一の関線消雪設備工事)
- ・除雪機械格納庫整備事業… 1240万円  
(測量設計業務委託料)
- ・社会資本総合整備事業…… 3300万円  
(町道紫山内山線改良工事ほか)
- ・急傾斜地崩壊対策事業………… 481万円  
(ほなみ裏工事費負担金)

### 第4回臨時会

#### 主な審議された議案

- サケふ化場水源井戸新設工事 6912万円  
契約の相手 (株)半沢ポーリング)
- 縄文の女神記念公園整備工事 6394万円  
契約の相手 (丸充建設(株))

### 9月定例会

- 特別養護老人ホーム施設整備事業の取り止め (和解) に係る解決金額の確定 (解決金 534万円)
- サケふ化場の指定管理者の指定 (指定管理者 小国川漁業協同組合)
- 町有財産の取得及び処分 (取得 光生園跡地・処分 新光生園前宅地) (沖の原地内) 5994万円  
契約の相手 (株)伊藤組)
- 教育委員の任命
- 平成27年度各会計決算の認定

## 質疑応答

### 第4回臨時会

#### 強い水産業つくり交付金事業

議員 サケふ化場水源井戸新設工事の内容は。

産業振興課長 3本の井戸新設により、水温10～14度で、毎分1150リットルの水量を確保する計画です。



サケふ化場水源井戸掘削

#### 社会資本整備総合交付金事業

議員 縄文の女神記念公園整備工事請負契約の入札内容は。

教育次長 町内に本社、支店があるなどの条件付き一般競争入札により3社の参加業者で、落札率は99・4%でした。

### 9月定例会

#### 平成28年度一般会計補正予算

議員 教育費寄附金29万円の内訳は。

教育次長 親子上映会サークル「セレベス」、ママさんソフトクラブ、大成技術コンサルタント(株)の各団体からの寄附金です。

議員 山形県若者定着奨学金返還支援事業の内容と対象者は。

教育次長 山形県と町がタイアップして若者の県内定着を目的にした事業です。  
事前に認定を受けた学生が本町の修学資金を借り受けて、卒業後6ヶ月以内に本町に定着し、なおかつ県内に就職し3年以上経過した場合に、返還が免除になります。



整備が進む縄文の女神記念公園

議員 舟形小学校から一の関までの歩道設置工事の全体工事金額と、完成年度はいつか。また、地権者との交渉は進んでいるのか。

地域整備課長 全体工事金額は、1億2000万円で、完成年度は31年度を予定しています。地権者の同意は得ているものの、具体的な交渉はこれからです。

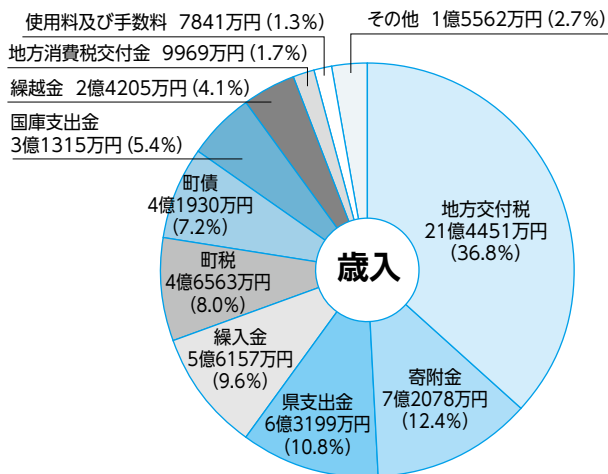
議員 母子保健推進事業の工事請負費518万円の内容は。

総務課長 乳幼児健診、子育て支援等の充実強化を図るための施設整備に対する国・県の補助事業です。今年度は保健センターの冷暖房、壁紙、床等の修繕工事を行います。

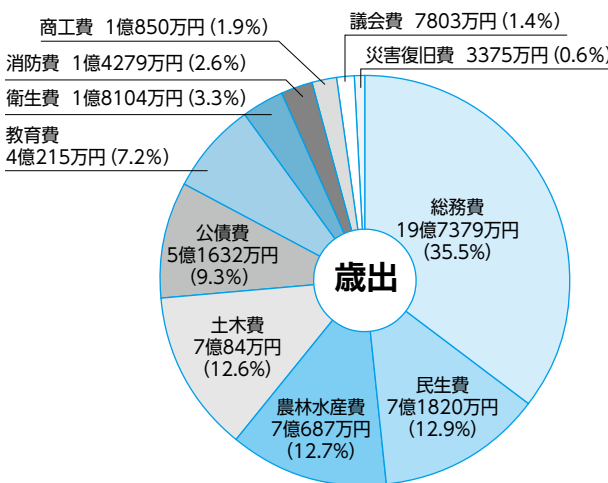


# 一般会計

## 歳入 (58億3270万円)



## 歳出 (55億6228万円)



### 歳入歳出差引額 2億7042万円

# 自主財源の確保に

# さらなる努力を



叶内 富夫 委員長

## 決算審査特別委員会

平成27年度決算審査は、会期中の9月8日から13日まで決算審査特別委員会を設置し、委員長に叶内富夫(議会運営委員長)、副委員長に佐藤広幸(総務振興常任委員長)を選任し、一般会計、6特別会計を慎重に審査しました。

## 特別会計

会計別	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	8億5167万円	7億7751万円
後期高齢者医療事業	6470万円	6440万円
介護保険事業	7億7699万円	7億1620万円
簡易水道事業	3億6347万円	3億5743万円
農業集落排水事業	2億2219万円	2億2054万円
公共下水道事業	1億9649万円	1億9212万円
合計	24億7551万円	23億2820万円

## 監査意見書

渡邊 敬子 代表監査委員

決算関係書類を審査検討した結果、決算計数はいずれも符合し、誤りのないことを確認しました。町税はコンビニの出店により町たばこ税が増えたものの、町民税法人税、固定資産税ともに減少し全収入の8%にとどまり、基本となる税収の減少は憂慮されます。また、国保税・固定資産税などの収入未済額が5千万円を超えており、町民目線からも納税義務の公平性に鑑み、専門チームをなお一層強化する必要があると思います。

8年目となったふるさと応援寄附金は7億1千万円を超え、担当各位の創意工夫は高く評価し、一層の波及効果を期待します。

人口減少、町税の減少傾向の中、適正な職員定数の検討や、各種イベントの必要性、内容、やり方を精査し、本来の業務に影響がないようにすべきであると思います。町民一人一人が幸せを実感できるまちづくりに向け、職員一人一人の意欲を持った業務執行体制を要望します。



ほなみ裏の急傾斜地工事

議員 除雪機械格納庫整備事業の内容は。

**地域整備課長** 木友地内にある町除雪機械格納庫は、県道歩道設置工事により別の場所に29年度中に整備する必要があるため、測量・設計業務委託料として予算化したものです。

議員 急傾斜地崩壊対策事業費負担金の内容は。

**地域整備課長** ほなみ裏の急傾斜地の法面工事です。今年度の工事内容、金額が確定したことにより、事業主体の県に負担金として支払います。

議員 舟形放課後わかあゆ塾業務委託事業の内容は。

**教育次長** 学力向上を目指して、今年度は試行的に行うもので、塾の講師より中学生を対象に、数学を指導していただく予定です。29年度から本格事業として開始したいと考えています。

議員 舟形町サケふ化場の指定管理者の指定について

**議員** 指定管理者に管理を委託する際、施設の改修・修繕等の対応について、どのように協議しているのか。

**産業振興課長** 施設は町の財産であり、大規模な改修については町が行うものと考えています。小規模の改修・修繕等については、今後協議していきます。

議員 簡易水道再編推進事業導水管・送水管工事 請負契約

**議員** 工事の入札に参加した業者は何社で、落札率はいくらだったか。

**地域整備課長** 町内に本社、支店があるなどの条件付き一般競争入札で、3社が参加し、落札率は96.9%でした。

議員 町有財産の取得及び処分について

**議員** 町有財産として無償譲渡及び交換で取得した、光生園跡地及び建物の利用計画はあるのか。

**総務課長** 残した一部の建物は物品庫として使用します。跡地については、県道歩道設置工事により移設しなければならない除雪機械格納庫の移転先として検討しています。



旧光生園



物品庫に使用



更地にされた跡地



# 質 答 応 疑

## 一般会計

### 歳入

**議員** 物品売払い収入42万8千円は何を売ったのか。

**総務課長** 廃車予定の除雪機です。リサイクルセンターで活用したいとのことで、最上広域に払い下げた金額です。この除雪機は、県から払い下げられたものを予備車として活用していたものです。



リサイクルセンターで活用される除雪機

**議員** 平成2年に竣工されて26年を経過した斎場の管理状況は。

**まちづくり課長** たいへん老朽化が進んでいます。その対策として、平成32年度までの対策工事の計画をして管理しています。今後、大蔵村と協議しながら大規模改修についても検討し、管理したいと考えています。

**議員** 老人クラブ運営事業とあるが、この補助金の内容について。

**税務福祉課長** 町老人クラブ連合会15団体に町単独補助金(3万円)のほか、運営費などの補助を行なっています。



老人クラブとほほえみ保育園による楽しいミニ運動会

**議員** たばこ税1970万円の収入があるが、コンビニが出来る前との比較は。

**税務班長** 26年度決算では1479万円で、前年比で500万円増収しています。

**議員** 固定資産税の滞納繰越分の収納率が8.86%となっているが、なぜこんなに低いのか。

**税務班長** 納税義務者の死亡により相続人の特定に時間がかかっており、徴収まで至らないケースがあります。今後も調査を継続し、徴収できるよう努力していきます。

### 歳出

**議員** 職員採用試験で合格したが、数年で辞めている職員がいる。採用はうまくいっているのか。また、町長が関わっていないのはなぜか。

**総務課長** 27年度採用試験については、1次試験で19名、2次試験で9名が受験し、採用者は5名でした。町長が関わっていないのは、公平・公正性を保つためです。

**町長** 町長が関わらないのは今後も同様にしたいたい。なお、学力と面接の割合を同等にして、より優秀で町のために頑張ってくれる職員を採用したいと考えています。

**議員** 東北芸工大への観光振興委託料の内容は。

**産業振興課長** 舟形町のPR映像と、町のイメージポスターの制作で、ポスターは2種類作成しました。



「あたらしい回覧板」のイメージポスター

**議員** 自主防災組織で、毎年防災訓練を実施している地区はいくつあるのか。

**総務課長** 5町内で毎年実施しています。全部の自主防災組織で毎年防災訓練を実施するのは難しいと思いますが、実施に向け、協議会を立ち上げたいと考えています。

**議員** 町商工業起業支援事業補助金は、どのような企業に補助しているのか。

**産業振興課長** 1丁関係や塗装業、飲食業の方に補助しています。



太陽光発電を活用した街路灯



太陽光発電を学習できるモニター

**議員** 再生可能エネルギー設備導入事業2件の補助金の内容は。また、舟小や生涯学習センターで発電した電気は有効に使われているのか。

**まちづくり課長** 補助金の内容は、太陽光発電の導入補助が2件です。発電した電気は、舟小で街路灯3基、生涯学習センターではLED照明45基に有効に活用しています。



毎年実施している防災訓練(堀内)

## 国民健康保険特別会計

**議員** 国民健康保険税の収納率は。

**税務福祉課長** 一般被保険者については97.64%、退職被保険者では99.41%の収納率で、県内では最も4位の収納率になっています。

## 財産に関する調査

**議員** 星川医院の跡地の活用については。

**町長** 雑草のままの状況では好ましくないと考えているので、来年度以降考えていきます。





奥山 謙三 議員

# 「協働のまちづくり条例の制定」の経緯を問う

## 条例制定に至る経過を大切に進める

**質問** 私は、まちづくりの礎となるよう、町民と町、または町民同士が、協働してまちづくりを進めるためのルールを示すものとして、昨年9月定例会で、「協働のまちづく

り条例の制定」について一般質問を行いました。1年経過の中で、新しく森町長が就任し、担当課長も替わり、このことについて森町長の考えや経緯等について質問します。

ます。制定してすぐに効果が目に見える性質の条例ではないので、その後制定する自治体においては、制定に至る経過がより問われるものとなっています。町としても制定を進める場合は、人材育成も行いながら条例の検討を行いたいと考えています。



現在の温泉浴室内

### 若あゆ温泉大規模改修工事を問う

**質問** 来年度実施予定の大規模改修工事の際に、温度が高いのを好む方も、また反対にぬるめを好む方がいますので、浴槽を2箇所にすることに提案したいと考えます。大規模改修工事の内容と、浴槽2箇所設置について質問します。

**町長** お客様や温泉職員から施設の改修に寄せられた意見としては、バリアフリー等の内装改修、休憩室等の間取りの改善、シャワーや洗い場などの浴室内の改善、ポンプや過期の機械器具の入れ替え、温泉施設の外装改修などがあります。

**町長** 協働のまちづくり条例の制定にあたっては、住民にその必要性について判断してもらおう機会をつくる必要があるであり、その際の情報提供についても偏ったものではないように、まちづくり審議会委員の意見を聴取しながら検討し、町民への情報提供をしていくところから始めていきたいと考えています。

町内会協働活動（福寿野）



※一般質問とは：定例会において、議員が町の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問・政策提言をすることです。



齋藤 好彦 議員

# 介護保険法改正に伴う対応策は 高齢者のための対応策を検討

**質問** 団塊の世代が75歳以上となる平成37年以降は、医療や介護の需要の増加が見込まれることから、地域包括ケアシステムの体制整備と充実強化が重要になります。今回の法改正により要支援1・2の方が利用できる介護予防訪問介護と通所介護が、町の介護予防・日常生活支援総合事業

**町長** 新しい介護予防・日常生活支援総合事業が、町では来年度より実施されます。現在、100名の方が認定を受けている要支援1、2を対象とした介護予防訪問介護と通所介護が、地域支援事業に移行されます。町が主

業へ移行します。本町の対応策を伺います。

体となる地域支援事業に移行しても、質の低下を招かないように、専門的なサービスが提供できる現在実施している事業所と委託契約を実施していきます。

**町長** 委託料や利用者負担については、自治体が設定できませんが、現在の給付に沿った料金設定を協議しており、高齢者の不利益にならないように実施していきたいと思えます。また、本年3月に策定された第2次「ふながた健康21」に掲げた、健康寿命の延伸を目指すという目標達成に向けて、家庭・地域・町が一丸となって取り組んでいきます。

### スポーツ振興で地域活性化を

**町長** 本町において、スポーツに限定しての交流人口の創出ということで町のスポーツ資源、観光資源として挙げるものがあるとするならば、若あゆ温泉グラウンドゴルフ場で開催されている各種大会

**質問** スポーツツーリズムの推進による、「スポーツで人が動く仕組みづくり」などの地域振興策が提唱されています。今後は地域資源を活かした、



ナイスショット!! (スポーツフェスティバルにて)

スポーツ合宿、スポーツ大会の誘致、プロスポーツチームを活用した交流人口の増大や地域活性化への取り組みが期待されています。このような取り組みについて、町長の考えを伺います。

町が観光業として宿泊施設を整備するといった対策をとれる状況でもないので、観光という観点でスポーツ資源を考え、地域活性化に結びつけるのは、現状では難しいと考えています。





小国 浩文 議員

# 家族を含めた障がい者支援について

## 町民とともに支援を



障がい者が活用している施設

**【質問】** 平成15年からの障がい者支援費制度に始まり、平成28年4月から障がい者差別解消法が施行されました。これにより、すべての国民が相互に人格と個性を尊重しながら生きることができ、共生社会の実現に向けて法の整備が行われました。それを受けて、舟形町に暮らす障がい者や保護者の方々への生活支援、

**【町長】** 障がい者総合支援法の趣旨及び国の「基本指針」に示された基本理念、サービス基盤整備に係わる基本的な考え方は「ノーマライゼーション」という大きな理念です。それはすべての国民が、障がいの有無に係わらず

等しく、基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるよう、障がい者の自立と社会参加を基本としています。住み慣れた地域で生き生きと安心して暮らし続け、いくためには、自助、共助、公助の役割分担と協働のまちづくりが必要不可欠と考えています。皆さんと共に考え、行動していきたいと思っています。

### 乗合タクシーの運用状況を問う 同一のサービスを検討

**【質問】** 舟形町では、町民の交通手段の確保と福祉の向上に資するため、平成19年度から乗合タクシーの運用を始め、町民が喜んで利用しているようです。しかし、長沢地区については利用できない状況にあります。

町民にとっては同一のサービスを受けられることが大事だと思えます。町長の考えを伺います。

舟形町集合型乗合バス  
松橋・県立新庄病院  
運賃一律 500円



町民が利用している乗合タクシー

**【町長】** 平成19年度から運行を始めた乗合タクシーは、堀内と新庄を走る堀内線と舟形・新庄間の舟形線の山交路線バスが廃止になり、この年、廃止になった路線の交通確保対策として運航しているものであります。

町営バスのみの長沢地区では、停留所まで行くのが困難な方が増えていくとの意見も聞いています。今年度、乗合タクシーのみならず、町営バスを含めた交通対策について調査をし、検討をしていきたいと考えています。



更新が急がれる防災無線

**【質問】** 町の防災はどういうふうになっているのでしょうか。新町長になってから、防災について話し合うことがなされていません。議会に対して何ら議案として提出されていません。町長になって約半年、町長の防災に対する考えをお聞きします。防災センター、また防

**【町長】** 防災関係の議案が提出されていないとのことですが、防災無線の更新及び防災センターの建設については、事業費が高額となるため、国へ支

災無線についてもお聞きします。  
町民の安全、安心は役場職員にゆだねられているのでしょうか。一人ひとりが防災に対する危機感を持たなければなりません。各町内会でも防災に対する考えや行動は、少しずつ理解され活動されています。常に意識し、有事の際に結果が出ることを願っています。8月19日に、テレビで新庄盆地活断層が大きく報道されました。それを踏まえて、町長の考えをお聞きします。

また、全町内会設立を目指した自主防災組織化の取り組みと、避難訓練や安否確認訓練なども行っていただいています。新庄盆地活断層についてですが、舟形から新庄に至る東部の断層帯の長

後検討していきます。  
また、全町内会設立を目指した自主防災組織化の取り組みと、避難訓練や安否確認訓練なども行っていただいています。新庄盆地活断層についてですが、舟形から新庄に至る東部の断層帯の長

約22km、最新活動時期は約6200年前以後、平均活動間隔4000年程度、地震の規模はマグニチュード7.1程度、地震発生確率5%以下と高い確率であると公表されています。町としては、平均活動期間を超えているため、大地震がいつ起

きてもおかしくない状況であることから、県の対応を基本として、被害の最小限化を図るため、建築物の耐震化や自主防災組織の育成強化、災害時要援護者対策の推進、広域応援体制の強化などに努めていきます。



大きな地震に耐えられる第2庁舎を



加藤 憲彦 議員

# 防災について

## 全町内会に自主防災組織設立を目指す





伊藤 欽一 議員

# 亀割バイパスT字路安全対策について 右折レーンの設置を協議して頂く

**【質問】** 8月18日、亀割バイパスと長尾幅線T字路交差点で死亡事故が発生しました。以前にも数回事故があったと聞いています。右折する際は後続車をよく確認し、早めにウィンカーを出さないと追突される心配があり、地域の皆さんの多くが経験されていると思います

が、私も危険を感じたことがありました。路面に文字を書くことや、看板を設置し啓発をすることも大切だが、抜本的な解決策は右折レーンの設置と思うが、町長の考えを伺います。

しいとの判断であります。町道側が移設されていくのか、国道の平面や勾配を直してくれるのかを含め、今後、国交省と連絡を取り合い、協議をしていく必要があると考えています。

## トイレ改修について 洋式化へ改修整備を実施

**【質問】** 若あゆ温泉、若駒まつり、猿羽根山、児童交流をはじめ体験受け入れ型交流、鮎釣り等、多くのお客様が訪れますが和式トイレの不便さの話を耳にします。特に、十二川原河川公園のトイレは障がい者用を除き和式トイレです。早急に、洋式トイレに改修する考えはないか伺います。

**【町長】** 各市町村が事業主体となり公衆トイレの洋式化を進める事業に対し補助する、山形県観光公衆施設整備支援事業を実施しています。昨年、町ではこの事業を活用して、町物産センター脇公衆トイレ2器



洋式への改修が待たれる河川公園トイレ



佐藤 広幸 議員

# 介護保険制度のサービスと費用の見通しは 費用は増える見込み



いきいき百歳体操で筋力アップ!

**【質問】** 介護保険制度は2000年4月に実施され16年目を迎えています。この間、介護保険料は年々増額になり、昨年町では基準所得段階で平成26年と比べると一人月1000円、年1万2000円の保険料増額になり、大きな負担増になっています。

また、昨年介護保険制度の改正が行われ、年収に応じて1割負担から2割負担に増えたことや特別養護老人ホームの入所を要介護2から要介護3以上に限定され、これによりますます負担は増え、老人ホームへの入所は難しくなると思われま。舟形町は県内でも保険

料が高く、高齢化率も高いと言われています。高齢者へ受けられるサービスの周知徹底は行われているか、認知症対策は立っているか、町においても個人でも増大する介護保険費用の今後を、どう考えているかを質問します。

**【町長】** 町の10年間の介護給付実績をみると、平成18年度約4億7300万円が平成27年度実績で約6億3400万円となり、介護認定者の増加に伴い今後も増える見込みです。また、介護保険制度を維持するため、一定以上の所得の方の自己負担割合を2割とする制度が昨年8月より施行されました。来年度から地域支援事業に移行される訪問介護と通所介護は、現在実施している事業所と委託契約を実施していきます。介護予防事業は、認定を受けていない65歳以上の方を対象に全戸回覧して募集し30名の方から申



認知症サポーターの証「オレンジリング」

し込みがあり、「いきいき元気・筋力アップ教室」として9月から毎週一回6ヶ月間開催致します。また、今年度から地域や各種団体に呼びかけ「いきいき百歳体操」を週一回、3ヶ月間の継続を目指した活動を行っており、今後は自主的な活動による地域や仲間づくりの一環として考えています。認知症対策として、平成25年度から徘徊防止と

早期発見を図るため、徘徊探知機の購入助成事業を始め、さらに、今年4月から徘徊高齢者の見守りと行方不明者の捜索支援を行う「舟形町徘徊高齢者家族支援サービス事業実施要綱」を制定し、現在数名の方から登録があります。今後、町は健康寿命の延伸を、家庭・地域・町全体で推進したいと考えています。



# 声 声 声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお待ちしております。

舟形町の人口は10月1日現在、5630人、1888世帯です。高齢化率は36%、すでに3割を超えており、2040年までに46%に達し、おおよそ10人に5人が高齢者になると見込まれています。また、7%の高齢者が1人暮らしをしているのが現状の様です。町でも、若者の定住を促進する一方で、老人福祉事業、高齢者の社会参加活動の推進等を行なっています。

高齢になれば誰でもいくつかの疾患を持ち、しだいに身体能力が低下し、歩いたり身の回りのことをすることが困難になってきます。今後、高齢者が増加する中、長期にわたる療養や介護を必要とする方が増えてくるのではないかと思っています。医療機関や介護保険施設の受け入れも限界があると予測され、地域で安心して暮らし続けていくことができ、自宅で継続的な医療が受けられるように医療、介護、生活支援等の在宅医療推進を願っています。



尾形 恵子 さん  
(長沢第2)

## 総務振興常任委員会

1 期 日 平成28年8月19日

### 2 調査内容(現地調査)

(1) リングロー(株)による長沢交流センターの利活用について

#### ①進捗状況

- ・改修計画の練り直しを行なっており、改修工事は未着手の状況であった。
- ・教育委員会と連携し、生涯学習センターの一室を借りてパソコン相談所を開設するなど、町民に対しPR活動を展開していた。

#### ②今後の計画

- ・町のアドバイスを受けながら発注業者を選定し、改修工事に入る予定である。
- ・冬季間の工事を避け、来春のオープンを目指していた。
- ・改修工事は約3千万円程度を見込んでおり、全額会社負担の計画である。

#### ③所感

・当初の計画より大幅に改修工事が遅れており、町民からすれば開設について不安感があるように感じた。  
・会社の看板を掲げるなど、開設にむけた準備段階にあることを町民に示しながら、生涯学習センターで行なっている「パソコン教室」を開設予定地で行うなど、町内外の方々にPRする必要性を感じた。

## 教育委員会委員の任命に同意



木島 広人氏  
洲 崎 (41歳)



沼澤 啓氏  
舟形第1 (55歳)

任期は 平成28年10月1日より  
平成32年9月30日まで

## 議会広報クリニック研修

### 議会広報常任委員会研修会(7月12日)

全国町村議長会が主催する、今年度の議会広報研修会が7月12日に全国町村議員会館で開催されました。全国の15町村の議会報について、広報アナリストの吉村潔氏と議会広報サポーターの芳野政明氏から一点ずつクリニックを受け、詳細に説明を受けました。

今回の研修で学んだことを生かし、「町民の知りたいニーズに応える広報誌」、「町民が主体的に参加する協働広報誌」、「議会の存在感を示す広報誌」づくりを目指していきたいと思えます。

### (2) サケふ化場整備事業について

#### ①進捗状況

- ・ふ化場新築工事、水源井戸新設工事の進捗状況は行程どおりであった。
- ・今後は各飼育施設等、内部工事が開始されるが、工期内の完成予定であった。

#### ②所感

- ・同施設においてサケふ化・飼育事業終了後に鮎の飼育事業も行う計画であり、事業効果に期待をしたい。
- ・本事業が基盤産業となるよう漁協と連携し、積極的な取り組みを展開すべきである。



アユの中間育成施設に隣接するサケふ化場新築工事

## 激甚災害の指定を受ける

平成28年9月12日

8月22日の台風9号による豪雨災害は、堀内地区に被害が集中したことを受け、議員全員で現場を視察しました。

このことについては、8月31日に選挙区選出の国会議員に「台風9号による豪雨災害の早期復旧等について」の要望書を提出してきました。引き続き、議会としても町と一緒に、国に早期復旧に向けて強く働きかけていきます。



災害現場を視察する議員団

## 文教民生常任委員会

1 期 日 平成28年8月8日

### 2 調査内容

(1) 舟形町の高齢者保健福祉サービスについて

(2) 平成28年度(開校4年次) 舟形小学校の教育について

(3) ほほえみ保育園の現状と課題について

(4) 平成28年度舟形町の学校教育について

### 3. 所感・課題

(1) 町ではきめ細やかに福祉サービスを実施しているが、本人・家族等が孤独にならないように、行政・地域がサポートできる体制の構築を図っていただきたい。

(2) 保小中の一貫指導が3年経過し、子どもたち、保護者にも目標が定着してきていると感じた。その目標達成について教職員一丸となって頑張っているところがうかがえた。引き続き、子どもたちの育成に努力していただきたい。

(3) 未満児の保育ニーズが高まっているなかで、保育環境・人的対応等、課題が山積していることであるが、安全・安心な運営に努めていただきたい。

(4) 保小中の一貫指導全体を取り仕切る教育委員会には、ビーンズプラン基本目標の達成に向けて指導を行なっていただきたい。また、保育園の業務委託については、保護者・保育士に逐次経過報告を行い、スムーズな移行に努めていただきたい。





# シリーズ

舟形町に嫁いで来た、お嫁さんをご紹介します。

## えが ったなあ



□どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか？  
2014年の、町主催のお見合い大作戦で知り合いました。

□舟形町に嫁いで来て、どんなイメージを持ちましたか？  
自然がとても豊かで、美しい景色が広がっていると  
思いました。

□雪の経験がほぼ無く嫁いだので、初めての雪景色に  
圧倒されました。

□舟形町での生活はどうですか？

家族や親類の皆さん、ご近所の皆さんにとっても親切  
にしてください、楽しく過ごしています。また、四季  
折々の美しい自然・おいしい旬の食べ物・初めて見る  
生き物など、日々新しい発見があり、覚えたいことが  
たくさんあります。

□舟形町の良いところ・悪いところはありますか？

地区の集まりや伝統芸能を大切にしていたり、ご近  
所付き合いが自然とでき、人同士のつながりが強くて  
良いと思います。

□舟形町に望むことはありますか？

星空がともきれいで、いつ見ても感動して素晴ら  
しいと思うのですが、夜道が暗いのが不安なので、も  
う少し街灯が増えたらうれしいです。

舟形町に嫁いで来たお嫁さんです。  
今回は、東京都から嫁い  
で来た加藤美恵(旧姓栗山)  
さんです。  
皆さんよろしくお願ひします。

### お願い

「えがったなあ」に出てみ  
ませんか。  
対象者は町外から嫁いで  
来たお嫁さん・お嬢さんです。  
(連絡先)  
舟形町役場議会事務局  
TEL 0233-32-2111(代)

### 次回の定例会は

## 12月6日(火)~8日(木)

までの予定です。

皆様の傍聴をお待ちしています。

### お問い合わせ先

議会事務局 ☎ 32-2111(代)

### 表紙のごとば

9月21日に敬老祝賀式  
が執り行われました。百  
寿2名、白寿2名、米寿  
57名、喜寿71名や金婚夫  
婦13組の方々に記念品を  
贈呈し、お祝いしました。  
このような祝賀式は他  
の市町村では行なってい  
ないところもあるようで  
すが、町の礎を築いてい  
ただいた方々をお祝いの  
ことは、やはり大切な  
ことだと思います。  
笑顔いっぱい祝賀式、  
本当におめでとうございます。



## 編集後記

リオ・オリンピックは過去最  
多の41個のメダルを獲得し、パ  
ラリンピックでも前回大会を上  
回る24個で閉幕しました。4年  
後の東京オリンピック・パラリ  
ンピックが待ち遠しい限りです。  
今年の若駒まつりは2日間と  
も天候にも恵まれ、ゲストに朝  
倉さやさん、松原のぶえさんを  
迎え、2万9千人の最多の来場  
者があり、今後観光客の増加に  
つながることを期待します。

町議会では、台風9号による  
豪雨災害の現場確認を実施し、  
早急に復旧していただくよう、  
3人の国会議員に、議員全員と  
町長、伊藤県議で要望書を手渡  
してきました。

今後も、町民の皆さんの期待  
に応えられるよう、多くのご意  
見をお寄せいただき、解りやす  
い、読みやすい紙面づくりに努  
力します。

(伊藤 欽一記)

### 発行責任者

議長 八 欽 太  
議会広報常任委員会  
委員長 齋 藤 好 彦  
副委員長 奥 山 謙 三  
委員 佐 藤 三 勇  
委員 石 山 和 春  
委員 小 国 浩 文  
委員 伊 藤 欽 一